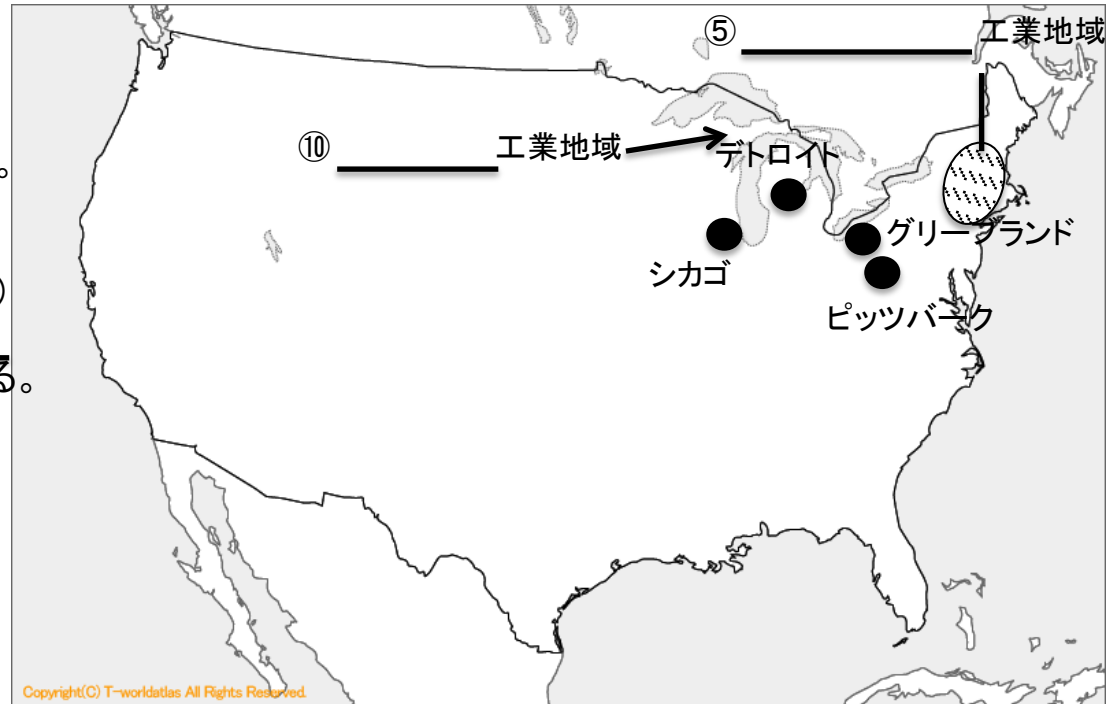


世界の工業③ ～アメリカ合衆国～

アメリカは工業生産が世界一の工業大国である。その発達背景として、広大な国土に分布する工業原料・資源に恵まれている。新期造山帯では①____、古期造山帯では②____、安定陸塊では③____などである。また、④____をはじめとする交通網が発達し、輸送費が安くすむ。またヨーロッパからの労働力供給により、労働費が安くすむなどが要因となっている。

⑤ _____
 ⑥ _____を中心に、最も古い工業地域。繊維工業が盛ん。近年では労働費の安い国・地域に工場が移転し、現在では⑦ _____中心。また、⑥ _____周辺では、ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学などの世界有数の大学が立地し、大学と企業が提携(⑧ _____)した先端産業が集積したため、⑨ _____(知識集約型産業)と呼ばれている。

⑩ _____
 鉄鉱石(メサビ)と石炭(アパラチア炭田)という豊富な資源が、五大湖の水運と結合したアメリカ最大の工業地域。
 ピッツバーク、グリーンランド→鉄鋼
 デトロイト→自動車工業都市
 シカゴ→食品加工、農業機械、農業関連産業
 近年では、メサビ鉄山が枯渇しつつあり、⑪ _____やベネズエラからの輸入鉄鉱石に依存。
 →臨海部に工業地域(特に鉄鋼業)が移動。



Copyright(C) T-worldatlas All Rights Reserved.

⑫ _____

⑬ _____ 州を中心に、大戦中は軍産複合体・航空機産業が発展。戦後はメキシコ湾岸油田を背景に、石油化学・宇宙航空産業が盛ん。

ダラス→航空機、電子・半導体産業

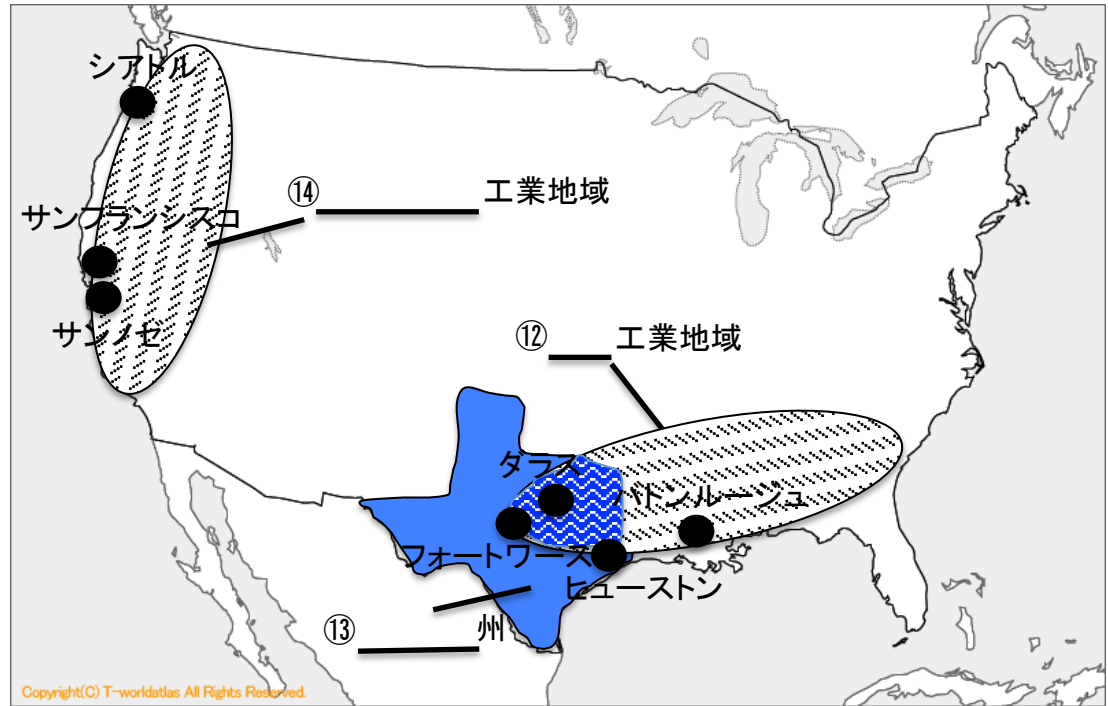
ヒューストン→航空機、電子・半導体産業

フォートワース→航空機

バトンルージュ→石油化学

⑭ _____

第二次世界大戦後急速に発達。大戦中は**軍需**。その後、航空・宇宙産業のほか⑮ _____ を中心に先端産業が集積。



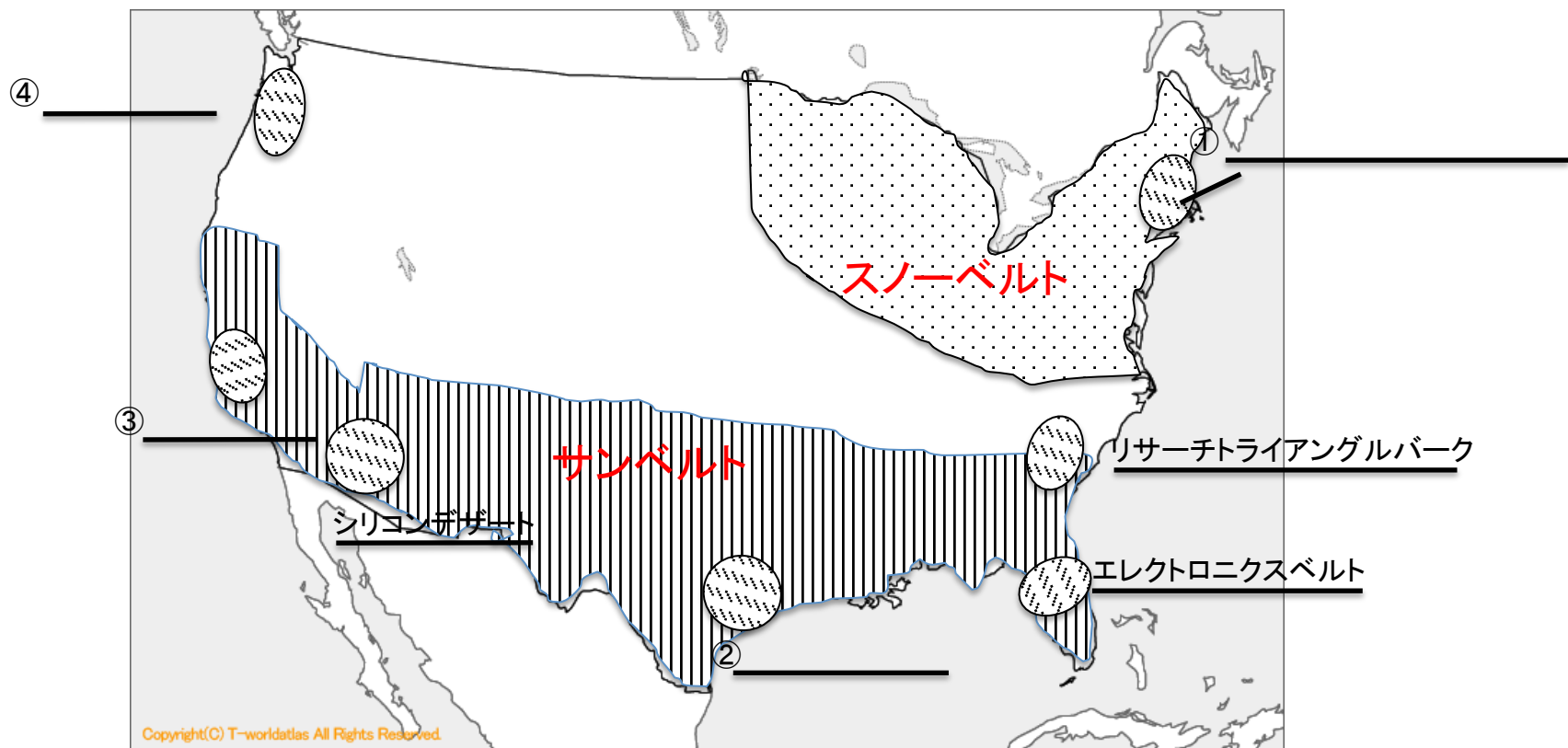
シアトル→森林資源を背景に木材・パルプ・製紙工業が発達(木材輸出港)。その他、航空産業(先端技術産業)も盛ん。

サンノゼ→⑮ _____ の中心地。先端産業が発達。ボストンと同様、周辺にはスタンフォード大学、カリフォルニアなどの世界有数の大学が立地している。先端技術産業で⑧ _____ が進んでいる。

ロサンゼルス→カリフォルニア油田を背景に石油精製、自動車、航空機、映画など。

<サンベルトとスノーベルト>

	サンベルト	スノーベルト
労働費	高賃金	低賃金
資源	鉄鉱石の枯渇	石油・天然ガスが豊富
土地取得コスト	高い	広大な土地が安価で取得可能



確認問題

アメリカ合衆国に関する記述のうち次の記述は正しいかどうかを答えなさい。

- 1.サンベルトと呼ばれる一帯は、北緯37度線の南にあり、サンベルトの工業都市としてデトロイトがある。
- 2.サンフランシスコ近郊には先端技術産業の集積地であるシリコンバレーがある。シリコンバレーの発展には、地元のスタンフォード大学と企業との産学複合体のほか軍需・宇宙開発関連の巨額な政府支出が大きく貢献した。